

9月15日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

司 会 : 片岡洋一 兄
奏 楽 : 倉知 契 牧師
おいのり : 赤塚孝子 姉
さんび : 新聖歌209 (慈しみ深き) 1・2・3 節
十 戒
聖 書 : ヨハネ第一の手紙 4 章 7~10 節
(朗読: 持田樹理姉)
音 楽 : 原田 恵 ・ 竹内 功
メッセージ : 「愛という名の花は咲く」 倉知 契 牧師
賛美と献金 : ♪ 新聖歌 505 「主我を愛す」 1・2・4
頌 栄 : ♪ 新聖歌 63 「父 御子 御霊の」
祝 禱
報 告
音 楽

【瀬戸ニュース】

- ◇原田恵さん(ソプラノ)竹内功さん(ピアノ)を歓迎します。(明日も!)
- ◇礼拝後、1時半から明日のリハーサルと録画撮影会。会場設営も。
- ◇明日は、花は咲くプロジェクト瀬戸の本番、発表会です。
服装は自由。1時にロビーに集合し、1時15分から一度練習します。
おもてなしの皆様は早めに集合。教会の方はイオンに駐車お願いします。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に!
木曜祈禱会10時半 / 土曜会堂掃除10時半・祈禱会11時15分
- ◇ 宿題(祝大)で聖書の楽しさを体験しましょう!
Aコース: I コリント16章~II コリント6章 Bコース: 箴言13章~27章

◇次聖日礼拝奉仕者 (2013年9月22日)
[司会: 大神真伸兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 大神久美姉]
[ピアノ: 片岡立子姉]
[アシスト: 鄭 恵真姉 & 大神美乃姉]
[献金: 持田樹理姉、受付: 平松友子姉]
◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
◇ホームページ編集: 大神真伸兄



「ここに愛があるのです」
(Iヨハネ四の十新改訳)

今日と明日は「お祝い」です！皆様に盛大に喜び楽しみましょう。何のお祝いでしょう？「花は咲くプロジェクト」もそうですが、この瀬戸市みずの坂に美しいチャペルが建って、7周年記念です。担任牧師として私はまだ6ヶ月ですが、7年前の献堂式にも出席させていただきました。近隣の住宅もまばらで教会が白く輝いて目立っていたのを思い出します。愛する教会の皆様の祈りと奉仕、尊いお捧げ物によって今日があります。何よりも主任牧師である大川先生ご夫妻の愛とご指導があつての教会です。明日は「直接」お会いできますから、直接「感謝」をお伝えし、またお祈りしていただくことをお勧めします。よく考えてみると、毎週素敵なチャペルで礼拝をささげ、人生を過ごすことができるのは、本当は、驚くべき祝福です。先週私は、「三拍子の祝福」のお話をしました。

『愛する者よ。あなたのたましいがいつも恵まれていると同じく、あなたがすべてのことに恵まれ、またすこやかであるようにと、わたしは祈っている。(ヨハネの第三の手紙2節)』

神様の願いは、皆様の心・たましいが恵まれて平安であるように、そしてすべての営み(家庭、経済、事業、学業、人間関係、社会)が祝福され、そしてからだも健康であること。この教会に来たら、三拍子の祝福を体験できる！と噂になったら良いですね、これからも必死でお祈りしてゆきたいと思えます。

ベートーベンが晩年に聴力を失ったという話は有名です。しかし彼は演奏を止めませんでした。曲が出来上がると、鍵盤に置かれた指からは、彼だけに聞こえる交響曲が鳴り響きました。古ぼけたピアノは調律が狂っていて、それを聞く人には不協和音しか聞こえませんでした。それでも弾き続けるベートーベンの頬を、熱い涙が濡らしたと書物と書かれています。(L.Lockwood/Beethoven: Music and the Life)それは彼が聴いていたのは実際にピアノが鳴らしていた音でなく、本来ピアノが鳴らしているはずの音色だったからです。7年はまだまだ若い教会ですが、いろいろな事があつたでしょう。年を重ね、色褪せたり、人間関係の不協和音が聞こえる場合もありますが、この教会は『私が教会を建てる(マタイ16章18節)』と言われたキリストの教会。これからも「本来」の音に心を傾けて、共に祝福された教会生活を送りましょう。
瀬戸カルバリーチャペル献堂7周年、おめでとうございます！